京都・相楽郡　イデア乗馬倶楽部にて（撮影　本社・細田忠）

（右から）
京都市児童福祉センター医師（小児科）
市川澄子（旧姓　松本）
同志社大学生命医科学部教授
市川寛
ART&CRAFT i-hands 代表
あべきよみ（旧姓　新東）
京都府警察本部長
安森智司
イデア乗馬倶楽部オーナー
阿部卓也
俳優・観光庁アドバイザー
辰巳琢郎
関西大学システム理工学部教授
和田隆宏
坂口医院院長（循環器内科）
坂口好秀

我らが青春の学園、大阪教育大学附属高校天王寺校舎は、中高一貫に加え一学年約百八十人と少数。我々七七年卒（高校十九期）はまとまりがよく集まる機会も多い。

市川寛は野球部で鳴らし、バスケ部主将の澄子と長い交際の末結婚。京都府立医大で消化器内科を専攻し、現在は同志社大で医学と工学の連携に取り組む。癒し系澄子は近大医学部、京都府立医大小児科を経て、児童虐待問題の最前線に立つ。愛馬デュカルパールと写る阿部卓也は、早大建築学科を経て建築設計事務所を経営するも、馬術への思いを断ち切れず竹林を自ら切り開き乗馬倶楽部を開設。妻の清美は金沢美術工芸大で鍛金を学び、数々の受賞でジュエリーデザイナーとして名を馳せるも、卓也の夢に付き合うことに。安森は京大法学部を経て、皆が驚く中「人を大事にする組織だ」と警察庁へ。現在は京都府警察本部長。高二の春に演劇愛好会を作った辰巳は、京大文学部を経て俳優に。昔から何事も器用に真摯にこなす活動派で、取材後は樹璃杏（右の馬）との艶姿を披露。和田は「直感で解答がわかる」数学の天才。京大理学部で原子核理論を学び、現在は関西大で理論物理学を窮めるべく研究に邁進。坂口は近大医学部で循環器内科を専攻し、地元で開業。地域医療に貢献しつつ、学会・研究活動にも尽力。その人柄ゆえ医院はいつも満員。

他の同級生たちも皆個性的で才気あふれ、会うたびに触発される。こうした面々と思う存分の学生生活を送れたことに、今も心から感謝している。

（安森）